

令和元年度（2019年度）北海道福祉のまちづくり表彰 募集要領

1 趣 旨

北海道では北海道福祉のまちづくり条例（平成9年北海道条例第65号）を制定し、障がいのある人もない人も、お年寄りも子どもも、だれもが住みよい地域社会づくりを道民全体で進めていくことを目指しています。

このような取組を一層進めるために、福祉的配慮に優れた公共的施設等、障がい者・高齢者等を支援するための活動及び福祉用具を表彰します。

2 主 催 北海道

3 後 援 札幌市、北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会

4 対 象

■公共的施設（福祉的配慮に優れた公共的施設等）

北海道福祉のまちづくり条例に規定する公共的施設等(※)で、北海道内に所在し、平成28年7月1日から令和元年(2019年)6月30日までに完成したものとします(道立施設は対象外)。

建築物については、規模により3つの区分に分け、次の観点から審査を行います。

区分	対象規模(床面積)	審査の観点
建築物	大規模施設 2,000㎡以上	バリアフリー新法でバリアフリー化が義務付けられている施設及び道条例の整備基準の適合状況のほか、バリアフリー化や福祉的配慮によって当該施設の運用がいかに地域に貢献しているか。
	中規模施設 500㎡を超え 2,000㎡未満	バリアフリー新法への適合が義務化されていない施設等において、バリアフリー化や福祉的配慮によって当該施設の運用がいかに地域に貢献しているか。
	小規模施設 500㎡以下	小規模な建物において、バリアフリー化や福祉的配慮によって当該施設の運用がいかに地域に貢献しているか(努力しているか)。
建築物以外		道条例の整備基準の適合状況のほか、バリアフリー化や福祉的配慮によって当該施設の運用がいかに地域に貢献しているか。

※公共的施設等： 多数の人が利用する病院やスーパーマーケット、サービス付き高齢者向け住宅などの建築物、公共交通機関(駅舎等の施設及び車両)、公園など

【事 例】 多機能トイレの整備、障がいのある人にも配慮した出入口や駐車スペースの確保、大きく見やすい案内標示など、だれもが利用しやすいように配慮された施設等

～ 平成30年度受賞者 ～

【利用者視点を重視しユニバーサル化を目指した病院】

- ・ 名 称：札幌禎心会病院
- ・ 所在地：札幌市東区北33条東1丁目3-1
- ・ 所有者：社会医療法人禎心会
- ・ 設計者：株式会社 日建設計、株式会社 北海道日建設計



■活動（障がい者・高齢者等の自立・社会参加支援活動）

北海道福祉のまちづくり条例の趣旨に基づき、障がい者・高齢者等の自立と社会参加を支援するために、北海道内で取り組まれている活動とします。

【事 例】 障がい者・高齢者等を対象とした地域交流活動や各種研修等の開催、外出活動への介助支援等

～ 平成30年度受賞者 ～

【高校生と障がい児が、農業を通じて交流活動】

- ・ 名 称：北海道帯広農業高等学校 農業クラブ
- ・ 所在地：帯広市稲田町西1線9番地



【高齢者、障がい者が快適な旅を楽しんでいただくために】

- ・ 名 称：一般社団法人日本UD観光協会
- ・ 所在地：札幌市北区北8条西4丁目18番地4号



■福祉用具（福祉用具、製品等）

道内において研究開発又は製作された、障がい者や高齢者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための用具(福祉用具、製品等)とします。ただし、他者の知的所有権を侵害しないものに限りします。

【事 例】 体への負担を少なく除雪ができるスコップ、誰もが使いやすいよう工夫した食器など

～ 平成30年度受賞者 ～

【車いす利用者の行動範囲が広がる福祉トイレカー】

- ・ 名 称：苫小牧市福祉トイレカー「とまレット」
- ・ 製作者：苫小牧市
- ・ 所在地：苫小牧市旭町4丁目5番6号



【ユニバーサルデザインの空港チェックインカウンター】

- ・ 名 称：AIRDO新千歳空港チェックインカウンター
- ・ 製作者：株式会社 AIRDO
- ・ 所在地：札幌市中央区北1条西2丁目オーク札幌ビル8階



これまで多くの個人や団体が受賞しています。道のホームページに平成30年度の受賞者及びその他過去の受賞者の事例集等を掲載しているので、是非ご覧ください。

- H30受賞者 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machicon/30kekka.htm>
- 過去の受賞者 <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machicon/kakojushousha.htm>

5 表 彰

北海道福祉のまちづくり賞(各部門ごとに2件以内)

公共的施設部門は所有者又は管理者及び設計者を、活動部門及び福祉用具部門は個人又は団体を表彰します。

6 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記載し、写真、図面などを添付の上、郵送又は持参してください(福祉用具部門については、応募作品の実物の提出を求める場合があります)。自薦、他薦は問いません。なお、応募書類及び現地確認の際に収集した写真等は返却しませんが、展示・ホームページ等に使用するほか、道民からの要望に応じ、公開することがあります。

応募用紙は、道のホームページからもダウンロードできます。

(アドレス) <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/machicon/31maticonyouryou.htm>

7 募集期間 令和元年(2019年)5月7日(火)～令和元年(2019年)7月8日(月)

8 選考方法 応募書類に基づいて選考(必要に応じて現地確認等)を行います。

9 表彰時期 令和元年(2019年)10月23日(水)予定

10 展 示 受賞した施設や活動及び福祉用具は、表彰式を行うほか、北海道庁1階道政広報コーナーでの展示、北海道のホームページなどを通じ、広く一般に紹介します。

11 応募・問い合わせ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 北海道保健福祉部福祉局地域福祉課地域福祉推進グループ
TEL:011-231-4111 内線:25-614 FAX:011-232-4070

※札幌市内の施設・団体については、次の窓口でも応募を受け付けています。

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課
TEL:011-211-2936 FAX:011-218-5181